



新潟県立出雲崎高等学校

3・4年次だより

2025(令和7)年2月28日
第12号(最終号)
出雲崎高校3・4年次団

卒業おめでとう！

「強く優しく やさしくつよく」

長澤 直美

3年前皆さんが入学した時の入学式入場曲は、BUMP OF CHICKENの「なないろ」という曲です。この曲自体は、ベタですが、人生を天気にならしているのだと思います。人生にも晴れの日も雨の日も嵐の日もあるし、雨で泣いた後に晴れて虹が見える日もあるというような、おそらく。全体的に好きな歌詞ですが、私が特に好きなフレーズは、「躓いて転んだ時は教えるよ 起き方を知っている事」という部分です。

私自身、子育てをしている中で、いつも手を貸すわけにはいかないということを実感しました。物理的にも精神的にも。転んで泣いて、赤ちゃんの時は泣けば抱っこしてあげて、そのうち転ばないように注意するようになるけど、世界も広がるから、また転んで。でも少しずつ強くたくましくなり、転ばないようにもなるし、転んでも自分で起きられるようになっていきます。痛すぎたときは、身近な人に相談できるようになっていきます。時には転んでいる人に手を貸してあげられるようにも。自分自身もそうだなと感じます。(転び方によっては、すぐさま人に助けを求めてください!!)

この3年間、自然体の皆さんと、自分の子と同じ位の近さで接していく中で、皆さんそれぞれが、悩んだり苦しんだり、でも確実に強く優しく成長していったことを私は身近で見えています。楽しい思い出もいっぱいできました。私自身皆さんから手を貸してもらったりもしました。ありがとう。

私は将来かわいいおばあちゃんになりたいです。私が80歳になったとき、50歳の皆さんがどこかでそれなりに幸せに暮らせていることを強く願っています。お互いがんばりましょう。

卒業おめでとう!!!



「一所懸命に」

山田 和人

卒業おめでとうございます。

人は何かに一所懸命になっている時、輝くことができます。大きな夢や目標でなくてもいいのです。目の前の小さな事でも、その時に懸命になっているその人は輝いています。皆さんもテレビや他の場面で頑張っている人に心を動かされたり感動したりしたことがあると思います。それは、その人がその時、一所懸命になっているからです。

一所懸命になると、目が輝いてきます。目が輝くと顔が輝いてきます。そして、顔が輝くとその人が輝いてきます。例えば教室を掃除する時でも同様です。美男美女だとか見た目は関係ないのです。小さな輝きを積み重ねることで、その人の魅力が少しずつ増してきます。そして、素敵な人になっていくのです。

目の前の小さな事から「一所懸命」になる自分を積み重ね、素敵な人になって欲しいと願います。

「皆が卒業できて本当に良かった」

久保 祥子

永遠に続くと思われた高校生活も、もう終わり。振り返ればあっという間でした（か？）。卒業を迎えてどんな気持ちですか。嬉しい？ 電車が止まれば大喜びで休んでいたけれど、もう行かなくて良いとなると、寂しくもあるのかな。

ものごとはなんでも始まれば終わります。どんなに嫌なことも、始めてしまえばいつか終わりが来るし、終わってしまえば「なんだこんなもんか」ということの方が多い気がします。「案ずるより産むが易し（＝物事は前もってあれこれと心配するよりも、実際にやってみると案外たやすいものだ）」ですね。就職する人も、進学する人も、きっとこれから大変なことがたくさんあると思います。「やりたくないな」「自分にはできそうもないな」と思うこともあるでしょう。でも、とりあえずやってみよう。やってもダメならその時はその時です。

皆の周りには、皆を心配して、皆を助けてくれる人がたくさんいるはずです。しんどくなったら、支えてもらってください。私は、私のことを好きな人のことが好きです。皆も、皆を大切にしてくれる人のことを大切にしてください。そして何より、自分自身を大切にしてください。生きてりゃなんとかなるもんです。皆が、心身共に健康な人生を送れますように。卒業おめでとう。元気でね。

最後に。今まで何度も言ったので、耳にタコかもしれないけれど、スマホばかり見てないで、たくさん本を読んでください。

「卒業によせて」

金井さやか

3年次生のみなさん。卒業を控えた「人生の節目」の今、3年間を振り返ると楽しいことや嬉しかったこと、そして悩み苦しんだ経験もありましたね。

辛いことや失敗したことがあったとしても、どのような^{けい}経緯^いを経たにせよ皆さんは何とか乗り越え、この段階までできました。そのことはこの先、必ずみなさんの自信になるはずです。

私は高校時代、先生の手を^{わづら}煩わせたことが沢山ありました。物理や数学が苦手で、考査前後に特別補習をしてくださった先生からは「お前（私）のお陰でいつもどれだけ補習プリントを作られているか（怒）」とチクリといやみを言われたりしましたが、見捨てずに、文句を言いながらも毎回温かく手を貸してくださった先生のお陰で、単位を落として留年することなく卒業することができました。

困った時には「困っている」と伝え相談する。「自分はこんなに出来なくて恥ずかしい」と思わない。相談すると意外と相手は親身になってくれて、良い関係が生まれたりする。そんな発見もあったと思います。

これからみなさんの環境は大きく変わります。人とのつながりが時に自分を助け、人生を豊かにしてくれます。でも無理して自分を演じたり、頑張る必要はありません。自分のままで、でも心は閉ざさずに、人に助けを求めることを^{ためら}躊躇わないでください。これからも陰ながらですが応援しています。卒業おめでとうございます。

「ゆらぐ」

中村 直樹

みなさんは、理論物理学者で「ゆらぎ」研究の第一人者の佐治晴夫さんを知っていますか？『14歳のための宇宙授業』など著書もたくさんあるので読んだことがある人もいるかもしれません。

「ゆらぎ」とは自由と不自由の拮抗^{きっこう}による独特の変動のことをさします。自然に吹く風の風速が変動したり、たき火が揺らぐのをみていると心地よく感じるのは、私たち人間も含めて、宇宙の全ての物質がゆらいでいるためなのです。私たちのDNAには「1/f ゆらぎ」が深く刻まれているということだと思います(言葉足らずの説明でわかりにくかったかもしれませんね)。

みなさんに伝えたいことは、これからの長い人生、計画通りきちんと実行できないとか、思うようにならないこと、嫌なことがたくさんあるかもしれません。世間によくある基準や価値観からでは分かってもらえないこともあります。気持ちも「ゆらぐ」ということです。でもその「ゆらぎ」がどんなに辛いことであっても真剣に向き合うことで、成長^{つな}に繋がりがより素敵な大人になっていくものだと思います。大人になるということは、嫌なことでも気持ちと折り合いをつけられることなのかもしれません。大切なのは自分が自分でいられること、それが心地よさだと思います。

失敗を恐れず、悩み考え抜く姿勢が次へつな갑니다。その経験はこれからの未来に必ず生きてきます。どんなに失敗があっても、「ゆらいで」も焦る必要など何もありません。「これから」をどう過ごし、どう生きていくかが「いままで」の過去に意味を与えます。それは、これからのみなさんたちの生き方しだいということだと思います。卒業おめでとうございます。

「君たちはどう生きるか」

白井 友朗

卒業おめでとうございます。

みなさん、高校生活はどうだったでしょうか。

ずっとずっと昔の話、もちろん私は勉強よりも絵を描いている時間が長い高校生でしたが、もう一つ時間を使っていたことがあります。それは物事、特に自分について考えることです。哲学とまでは言いませんが、世界の成り立ちとか、自分は何のために何を大事にして生きていけばいいのか…というようなことを考え、日記を書くように文字にしていました。

少し前にジブリの映画「君たちはどう生きるか」がありました。このアニメ映画とは全く別の内容ですが、元々の「君たちはどう生きるか」は、1937年に吉野源三郎が小説仕立てで書いたものです。主人公のコペル君がおじさんとの対話や友人との関わりを通して社会や生き方について考えを深めていく内容です。このマンガ版が学校の移動図書にもありましたが、手に取った人はいるでしょうか。この本を読むと自分が高校生の頃に考えていたことと似ているところがあると感じます。

みなさんは高校時代に自分の生き方についてどれくらい考えたでしょうか。みなさんは、進学する人も含めてこれから社会に出ていきます。経済的、社会的、精神的自立が求められます。これからの自分の生き方を決めるのは自分です。目標や信念を持って生きていくこともできるし、ただその時々を楽しく生きることでもあります。お金を稼ぐことや仕事に生きがいを感じることも、自分の時間を大切にすることも仲間とのつながりを大事にすることもできます。いろいろな生き方があり自分で決めることができます。

さて、“君たちはどう生きますか？”

同窓会入会式、卒業式予行について

- ・本日、同窓会入会式、表彰式、卒業式予行を行いました。また、JA 柏崎様より「門出米」^{かどいでまい}をいただきました。
- ・同窓会入会式では、同窓会長よりご挨拶をいただきました。同窓会から卒業生への記念品として、卒業式で胸につけるコサージュと卒業証書ホルダーが贈られました。
- ・表彰式では全国高等学校定通教育振興会・新潟県高等学校定通教育振興会・同長岡地区支部から、成績・部活動・生徒会で優秀な実績があった生徒に、全国商業高等学校長協会から、成績が優秀であった生徒に対して表彰状が贈られました。

卒業式について

- ・卒業式の服装はスーツです。進路活動時と同様の着装が必要です。頭髪等、身だしなみをしっかり確認して登校してください。
- ・SHRは9:15から行います。保護者受付終了時間よりも早いので、余裕をもって登校してください。
- ・内履きは持ち帰ってもらいますので、袋を用意してきてください。また、配付物もあるのでカバンの用意もしてください。
- ・駐車場が狭いため、お早めのご来校をお願いします。

卒業式（3月3日）の日程

9:00～9:30 保護者受付

※ 保護者は式場（第二体育館）へ

9:15 卒業生 SHR（305・306 教室）

9:50 卒業生入場

9:55 卒業式

10:50 卒業生退場

※ 10 分程度の休憩時間を取ります。

11:00 LHR 各クラス HR 教室

11:40 下校

今後について

1. 年次諸経費残金を授業料等振替口座に入金します。金額等の詳細は、本日配布した会計報告と収支決算書でご確認ください。不測の事態に備えて、3月末までは口座を閉じないようお願いします。
2. JR 乗車券（100 km以上）の学割は3月末まで利用可能です。必要な人は事務室へ申し出てください。 ※発行に日数を要します。
3. 成績証明書・卒業証明書が必要な人は担任まで申し出てください。3月末までは無料で発行できますが、4月以降は有料になります。 ※発行に日数を要します。
4. 3月末日までは、出雲崎高等学校の生徒です。自動車運転免許取得者は、卒業後から運転することができますが、交通事故を起こした場合や交通違反をした場合は直ちに学校に届け出てください。就職者で勤務上運転する必要がある場合などは、十分注意して運転してください。
5. 卒業式後学校に用事がある場合は、必ず電話をしてから登校するようにしてください。

※保護者の皆様、これまでご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

<連絡先>

TEL 0258-78-3125(代表)

0258-78-4724 (3・4年次直通)

FAX 0258-78-2401

ホームページアドレス

<http://www.izumozaki-h.nein.ed.jp/>



〒949-4352

三島郡出雲崎町大門 71 出雲崎高等学校